

医工連携交流会 2006

我が国のライフサイエンス研究においては現在、分子イメージング、再生医療、がんトランスレーショナルリサーチ等が重要視されており、これらの飛躍的な発展には医学的な知識・技術と工学的な知識・技術の融合が必要です。信州大学は医学部・工学部・繊維学部等を持つ総合大学であるため、学内を中心として、ライフサイエンス研究を推進するための十分なインキュベーション環境が整っています。そこで、今後の医学、工学系学部の強固な連携と若手研究者間の密接な情報交換体制の構築を目指して、医学部・繊維学部の若手教員による研究発表会(医工連携交流会)を開催致します。

さらに、医工連携の成功例として、国産初の埋め込み型人工心臓を開発した、株式会社 サンメディカル技術研究所の藤井哲也先生に、医療機器の安全性評価を含めた特別講演を頂きます。

【日時】 平成 18 年 12 月 8 日(金)13:00~17:00

【場所】 信州大学 旭キャンパス 旭総合研究棟 9 階 AB 講義室

【参加費】 無料 (事前登録不要)

【主催】 信州大学医学部・繊維学部/ライフサイエンス研究会

【共催】 長野県大学発ベンチャー支援ネットワーク

【発表内容】

【オープニング】	13:00~13:15 信州大学産学官連携推進本部長 白井 汪芳 理事
	信州大学 医学部長 大橋 俊夫 教授
【講演】	座長:信州大学 繊維学部 教授 阿部 康次 氏
13:15~13:45	「生分解性高分子の微細繊維化」
	信州大学 繊維学部 助教授 大川 浩作 氏
13:45~14:15	「ナノファイバーの作成と応用に関するお話」
	信州大学 繊維学部 講師 金 翼水 氏
14:15~14:45	「多糖類を用いた細胞培養用基材の開発」
	信州大学 繊維学部 助手 寺本 彰 氏
	座長:信州大学 産学官連携推進本部 医学部知的財産活用センター
	教育特任教授 倉科 喜一 氏
14:45~15:15	「ヒト ES 細胞由来心筋細胞の誘導、解析」
	信州大学 医学部 〇武居 俊輔 氏 市川 比奈子 氏・ 盧 熙星 氏・
	城倉 浩平 氏・佐々木 克典 氏
15:15~15:45	「エアウェイスコープの開発と臨床使用~安全でストレスのない気管挿管を目指して~」
	信州大学 医学部 助手 小山 淳一 氏
☆。。。休憩。。。★	
【特別講演】	座長:信州大学 産学官連携推進本部 医学部知的財産活用センター
	教育特任教授 倉科 喜一 氏
	「医療機器の共同研究と製品化・起業~そのマイルポストと考慮すべき視点~」
16:00~17:00	株式会社サンメディカル技術研究所 (信州大学 地域共同研究センター 客員教授)
	藤井 哲也 氏

【問い合わせ先】信州大学医学部知的財産活用センター

TEL: 0263 - 37 - 3420